プレスリリース

報道関係者各位

2026 年 11 月 12 日

株式会社ワーク・ライフバランス

11 月 17 日、群馬の製造業 3 社役員らが登壇
多様な人材の活躍と製造業の未来を考える講演・対話を開催

～企業を越えて学ぶ 3 社・21 名と経営層が描く、製造業の未来～

株式会社ワーク・ライフバランス（所在地：東京都港区、代表取締役社長：小室淑恵、以下「当社」）は、株式会社ライフサカス（所在地：群馬県前橋市、代表取締役：西部沙緒里）の運営パートナーとして、民間主体の「群馬県内製造業・異業種共創プロジェクト」（以下「本プロジェクト」）の第 2 期を運営しています。

11 月 17 日（火）に高崎市で開催する第 3 回では、岩崎真人氏と参画 3 社の役員、主催・運営メンバーが登壇し、講演とパネルディスカッションを通じて、多様な人材の活躍と製造業の未来を考えます。当日の取材に関するご相談は、広報担当までお問い合わせください。

多様な人材が力を発揮するには、成長機会と、働き方の土台となる職場環境の両方が必要です。本プロジェクトでは、製品や工程、組織文化が異なる製造業の企業同士が学び合い、自社の課題や次世代に引き継ぎたい強みを見つめ直します。企業を越えた対話と職場での実践・振り返りを通じ、学びを自社の職場づくりにつなげます。

第 1 期の経験を踏まえ、より深い対話を目指す第 2 期へ

本プロジェクトは 2025 年度に 4 社が参画するパイロット版として始まりました。第 2 期は群栄化学工業株式会社、太陽誘電株式会社、株式会社ヨコオ（五十音順）の 3 社から、次世代リーダー層を中心に 21 名が参加しています。9 月 30 日の初回には、第 1 期修了生による経験共有セッションを実施しました。第 2 期では、企業や立場の異なる参加者が互いの考えや経験をより深く掘り下げて対話できるよう、プログラムを構成しています。



第 2 期プログラムの概要

第 2 期は、県内製造業 3 社の次世代リーダー層が、他社混成チームとして共に学ぶ、2026 年 9 月から 2027 年 2 月までの約 6 カ月間・全 8 回のプログラムです。多様な人材の活躍推進や働き方改革に関する研修、各社による自社紹介回、県外スタディツアーを通じて学び合います。最終回は、混成チームによる発表と自社に向けた個人発表を組み合わせ、自社経営層への成果発表・提案を行います。

回	日程	内容と会場
第 1 回	2026 年 9 月 30 日（水）	女性や多様な人の活躍推進、第 1 期修了生の経験共有／高崎市労使会館
第 2 回	2026 年 10 月 29 日（木）	働き方改革のポイントと進め方、カエル会議体験／高崎市労使会館
第 3 回	2026 年 11 月 17 日（火）	ゲスト講演と各社役員との対話／高崎市労使会館 3 階ホール
第 4 回	2026 年 11 月 25 日（水）	参加者による自社紹介回／群栄化学工業株式会社予定
第 5 回	2026 年 12 月 7 日（月）	スタディツアー／長野県佐久市予定
第 6 回	2026 年 12 月 16 日（水）	経営層向けプレゼンテーション作成①／株式会社ヨコオ予定
第 7 回	2027 年 1 月 25 日（月）	経営層向けプレゼンテーション作成②／太陽誘電株式会社予定
第 8 回	2027 年 2 月 9 日（火）	最終成果発表会／外部会場予定

11 月 17 日開催　講演・対話の取材のご案内

第 3 回は、武田薬品工業株式会社・元代表取締役日本管掌／株式会社 IGPI グループ シニア・エグゼクティブ・フェロー 岩崎真人氏に登壇いただき、「群馬から世界へ！～これからの製造業の未来と DE&I とは？～」をテーマに講話いただいたのち、参画 3 社の経営陣とのパネルディスカッションを行います。

製造業の未来と DE&I（多様性・公平性・包摂性）について考え、経営層とのラウンドテーブルセッションでは、参加者と経営層が対話する機会とします。

- 日時：2026 年 11 月 17 日（火）13:00～16:30 予定
- 会場：高崎市労使会館 3 階ホール
- 登壇者：岩﨑 真人氏（株式会社 IGPI グループ シニア・エグゼクティブ・フェロー、武田薬品工業株式会社 元代表取締役日本管掌）

パネルディスカッション：

- 株式会社 IGPI グループ　シニア・エグゼクティブ・フェロー　岩﨑 真人氏
- 群栄化学工業株式会社　取締役 執行役員 コーポレート本部長　丸山 克浩氏
- 太陽誘電株式会社　執行役員 経営企画本部 人事、総務担当　常木 美幸氏
- 株式会社ヨコオ　執行役員常務 人財本部 兼 技術本部 兼 インキュベーションセンター プラットフォーム事業推進部 兼 インキュベーションセンター システム事業推進部 兼 IT ステアリングコミッティ　坂田 毅氏
- ファシリテーター：株式会社ライフサカス 代表取締役 西部 沙緒里
  株式会社ワーク・ライフバランス コンサルタント 新井 セラ
-



▲岩﨑真人氏

11 月 17 日の取材申し込み・お問い合わせ

報道関係者の皆様には、11 月 17 日の講演・対話をぜひ取材いただきたく、ご案内申し上げます。

取材をご希望の場合は、媒体名、氏名、連絡先、来場人数、撮影・個別取材有無のご希望を添えて、以下の窓口へ事前にお申し込みください。取材範囲や当日の受付方法は、窓口よりご案内します。

株式会社ワーク・ライフバランス　広報担当　三山（みやま）
メールアドレス　media@work-life-b.com
携帯：070-2262-9043（三山）

参画企業からのコメント

群栄化学工業株式会社　取締役 執行役員 コーポレート本部長　丸山克浩氏

2026 年に創業 80 周年を迎えた当社は「化学の知識とアイデアでソリューションを提供し、より豊かな未来社会創りに貢献する」という理念のもと、100 年企業を目指し、持続的な成長を支える人材育成を進めています。

2 期目となる本プロジェクトでは、参加者が業種や企業の枠を越えて学び合い、新たな視点や知見を得るとともに、自社や組織の課題を主体的に見出し、解決することを期待しています。

ここで得た学びやつながりを職場へ還元し、組織全体を発展させることで参加者自身の成長実感につなげてほしいと願っています。

太陽誘電株式会社　執行役員 経営企画本部 人事、総務担当　常木美幸氏

太陽誘電は、当社の製品が社会課題を解決することで世の中の「サステナブル・ウェルビーイング」を実現することを目指しており、その源泉は「人と組織の力」にあると考えています。
本プロジェクトを通じて、参加者が企業や業種の枠を越えて多様な価値観に触れ、新たな視点や発想を得ることで、自らの可能性を広げることを期待しています。
また、そこで得た学びや経験をそれぞれの組織に持ち帰り、新たな挑戦や価値創造につなげていただきたいと考えています。
さらに、企業間の共創から生まれるつながりが、群馬県の製造業のさらなる活性化や、地域の未来を支える力となることを願っています。

株式会社ヨコオ　執行役員常務 人財本部 兼 技術本部 兼 インキュベーションセンター プラットフォーム事業推進部 兼 インキュベーションセンター システム事業推進部 兼 IT ステアリングコミッティ　坂田毅氏

ヨコオは「進化永続企業」を企業理念としています。創業の商品は腕時計とバンドを繋げるバネ棒でしたが、管を作る技術をコアにロッドアンテナに進化し、半導体検査プローブに進化し、医療用カテーテルに進化してきました。途中では、金属バットやゴルフクラブ、ガラケーのアンテナにも進化してきましたが、腕時計のバネ棒と同じく時代の変化の中で今は消えてしまっています。今年は創業１０４年ですが、続けてこられたのは常に市場の変化に対応し自らの事業を進化させ続けてきたからだと思います。VUCA と呼ばれる不確実な時代において進化し続けるには一人の知恵というよりも、多くの衆知を集めることが重要です。当社のバリューの一つである Respect を持って互いの違いも認め合い、知恵を集め、自らを進化させていく、そのようなスキルをこの多様な人材が集まる研修を通して磨いていくことを期待しています。

参画企業と運営体制

- 参画企業：群栄化学工業株式会社、太陽誘電株式会社、株式会社ヨコオ（五十音順）
- 主催：株式会社ライフサカス（代表取締役：西部沙緒里）
- 運営パートナー：株式会社ワーク・ライフバランス（コンサルタント：新井セラ）

外部メンター

・ 薗田直子氏（株式会社リンクス人事コンサルティング）

・ 永島亜紀氏（株式会社キャリアビリティ）

司会協力

・ 奈良のりえ氏（フリーアナウンサー）

スタディツアー協力

・ 長野県佐久市の企画・コーディネート：荻野邦子氏（株式会社 Tiuchie（ツチ）専務取締役/COO）

関連プレスリリース

【2025 年度プレスリリース】

株式会社ワーク・ライフバランスが株式会社ライフサカスと 民間発「群馬県内製造業・異業種共創プロジェクト」を開始 〜 7 月 24 日のキックオフセミナーに株式会社 IGPI グループ・岩﨑真人氏が登壇〜

https://work-life-b.co.jp/20250716_33598.html

運営メンバー詳細



株式会社ライフサカス　代表取締役　西部 沙緒里（にしべさおり）

（独）中小企業基盤整備機構・中小企業アドバイザー

NPO 法人女性医療ネットワーク理事

（公財）群馬県観光物産国際協会理事、県ネイチャーポジティブ戦略策定検討委員会委員

前橋市出身。早稲田大学卒業後、博報堂をへて 2016 年創業。研修講演・コンサルティング事業を通じ、顧客企業の男性も女性も、多様な人が「仮面を被らず人間らしく働け、パフォーマンスも上がる組織づくり」を支援。社会の進化と課題解決を最小の体制で進める専門家集団として、本件をはじめとした多様な企業・関係者連携による共創型プロジェクト・プラットフォームづくりも手掛ける。

「よく生きて、この人生でよかったと思う人を社会に増やす」ことがライフワーク。

2020 年東京から群馬・高崎に U ターン後は群馬県内企業様の支援実績も多数。二児の母。

▼同社詳細

・ホームページ：https://lifecircus.jp/

・オウンドメディア：「不妊治療や産む・産まない」と仕事との両立等にまつわる体験者が語る、実名制ストーリーメディア　『UMU（ウム）』https://umumedia.jp/



株式会社ワーク・ライフバランス　コンサルタント　新井 セラ（あらいせら）

一般財団法人 生涯学習開発財団 認定コーチ

高崎市男女共同参画審議会委員

群馬県行財政改革評価・推進委員会委員

群馬県教育委員会点検・評価委員会委員

2015 年に株式会社ワーク・ライフバランスに参画。

主なクライアントとして建設設備会社、物流会社、医療機器メーカー、自治体等を大企業から中小企業まで規模を問わず幅広く担当。前々職ではホテル業、前職では工場監査に従事していたことから、地方企業の現場の課題解決に強みを発揮。多様なライフに寄りそい、あらゆるライフの経験値を組織の価値とすることを目指す講演・研修スタイルに定評がある。ニュージーランド人の父と日本人の母を持つ。北海道出身、群馬県在住。二児の母。社会変革室長として、政策提言等も担当。

▼新井プロフィール詳細

https://work-life-b.co.jp/staffprofile/sarah_arai

株式会社ワーク・ライフバランスについて

2006 年創業以来、企業の働き方改革により業績と従業員のモチベーションの双方を向上させることにこだわり、働き方改革コンサルティング事業を中心に展開。これまでに自治体・官公庁も含め企業 3,600 社以上を支援。残業 30%削減に成功し、営業利益 18%増加した企業や、残業 81%削減し有給取得率 4 倍、利益率 3 倍になった企業など、長時間労働体質の企業への組織改革が強み。

- 会社名：株式会社ワーク・ライフバランス
- 代表者：代表取締役社長 小室 淑恵
- 創立年月：2006 年 7 月
- 資本金：1,000 万円
- 会社ウェブサイト　https://work-life-b.co.jp/
- 主な事業内容：
  働き方改革コンサルティング事業・講演・研修事業・コンテンツビジネス事業・コンサルタント養成事業・働き方改革支援のための IT サービス開発・提供・「朝メールドットコム®」「ワーク・ライフバランス組織診断」「介護と仕事の両立ナビ®」・カードゲーム体験型研修「ライフ・スイッチ®」
- 実績：3,600 社以上（国土交通省、鹿島建設中部支店、住友生命保険相互会社、株式会社アイシン、内閣府、三重県、埼玉県教育委員会など）